



みなみそうま

# 市議会だより

令和7年  
2月1日発行

Vol.76

発行：南相馬市議会 編集：広報特別委員会 ☎24-5311



## 【目次】

議長・副議長あいさつ	2頁
新たな議会構成	3～4頁
常任委員会広聴	5頁
12月定例会議案とその結果	6～7頁
賛否が分かれた議案	8～9頁
一般質問	10～16頁
新庁舎建設特別委員会報告	16頁
政治倫理審査会報告	17頁
常任委員会閉会中調査・ 3ヶ月間の議会活動	18頁
南相馬市議会について	19頁
次回定例会の日程・議会傍聴記・編集後記	20頁

## 年頭のごあいさつ

議長  
鈴木昌一

令和7年の新春を迎え、市民の皆さまには謹んでお慶び申し上げます。

さて、令和6年12月定例会の初日、議員各位のご推挙をたまわり、議長に就任いたしました。その責任の重さに身の引き締まる思いです。

皆さまご承知のとおり、市議会は市民に代わってその声を市政にすることを責務としており、市の意思を決定する議事機関です。

地方自治体では、首長（市長）と議会議員はともに直接選挙で選ぶ制度をとっておりますが、この二元代表制の特徴は、首長と議会が適度の緊張感とバランスを保ちながら、対等な立場で積極的な市政運営を進める点にあります。

このことから、執行機関が提出する議案を淡々と議決することで単なる追認機関になってしまったり、多様な民意の反映や執行機関の監視などの本来の役割を十分果たせないといった事態は避ける必要があります。

さて、令和7年度は「第2期復興・創生期間」の最終年度になりますが、未曾有の複合災害に起因する本市の年少人口や生産年齢人口の回復は依然として厳しい状況が続くことが予想されます。

原子力災害被災地域における復興の基本方針については、令和8年度以降も国が前面に立って取り組むことが閣議決定されている一方で、最近の行政事業レビューでは一部復興施策の見直し検討が指摘されるなど、原発事故の風化が懸念される状況であるとの認識を議会も共有しています。原発事故は人災であり、第2期復興・創生期間後においても切れ目なく、現在と同様の枠組みによる継続的かつ安定的な財源の確保を強く国に求めていく必要があります。

最後に、明るい本市の未来を展望するためにも市民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 夢と希望、幸福を実感できる令和7年に

副議長  
小川尚一

明けましておめでとうございます。

令和7年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年11月の南相馬市議会副議長選挙によって副議長に選任されました。副議長の仕事は、議長を補佐し、議会運営を円滑に進めることです。そして、議員としても市民の皆様の負託に応え、市執行部と議論を重ね、誰もが幸福を実感できる南相馬市の発展に取り組んでまいります。

私事で恐縮ですが、昨年全国市議会議長会より、議員活動25年の表彰を頂きました。旧原町市議会からのものですが、私は、議員活動の根幹において、あらゆる場面で、改革が必要と言い続けてきました。改革とは、より良く改善することです。現状に甘んじることなく、問題課題に取り組むことで発展や成長に繋げることが出来ると信じています。「夢」や「希望」はそこから生まれるものだと思います。その為に行政ができることは何かを考え、イメージして実現することがまちづくりです。市民の皆様の声を聞き、議会において議会に繋ぎ、議論し、政策や事業として市民の望む形にしてまいりたいと思います。

議員を目指したきっかけは「福祉」という言葉でした。市役所（行政）の目指すものは、福祉の向上と物の本に書いてあり、辞書で「福祉」の意味を調べると「幸福」と書いてあったのです。人や地域を「幸福」にする仕事とは、なんて崇高なものかと感じ、それにかかわっていきたいと思いました。

今年、合併して19年、東日本大震災と原子力災害から14年となります。

まだまだ心の復興とはなっていませんが、より良い南相馬市となるよう、市民の皆様と共にある南相馬市議会として、全力で取り組んでまいります。更なる議会への関心とご理解、ご指摘など心よりお願いいたします。

# 新たな議会構成

(令和6年11月29日現在)

◎は委員長、○は副委員長です。

## 建設経済常任委員会 7人

所管：商工観光部、農林水産部、建設部及び農業委員会の所管に属する事項



◎大場 裕朗 郡 俊彦  
○田中 京子  
小川 尚一  
(前列右から)  
山田 雅彦  
平田 武  
今村 裕  
(後列右から)

## 総務生活常任委員会 7人

所管：議会、総務部、復興企画部、市民生活部、会計課、選挙管理委員会、監査委員及び固定資産評価審査委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項



◎菊地 洋一  
○表 信司  
竹野 光雄  
中川 庄一  
渡部 寛一  
大岩 常男  
(後列右から)  
(前列右から)

## 議会運営委員会 8人

所管：議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項



◎渡部 一夫  
○岡崎 義典  
竹野 光雄  
(前列右から)  
菊地 洋一  
田中 一正  
大岩 常男  
表 信司  
(後列右から)

## 文教福祉常任委員会 7人

所管：健康福祉部、こども未来部、教育委員会、総合病院の所管に属する事項



◎田中 一正  
○太田 淳一  
志賀 稔宗  
鈴木 貞正  
渡部 一夫  
岡崎 義典  
(後列右から)  
(前列右から)

新たな議会構成

# 南相馬市議会会派構成

(令和6年11月29日現在)

No.	会派名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
1	改革クラブ 5人	代表 渡部 一夫	事務局長 小川 尚一	会計 竹野 光雄	幹事 鈴木 真正	幹事 田中 京子
2	尚友会 5人	代表 太田 淳一	会計 山田 雅彦	平田 武	細田 廣	大岩 常男
3	友和会 5人	代表 田中 一正	会計 菊地 洋一	今村 裕	中川 庄一	大場 裕朗
4	志政会 2人	代表 岡崎 義典	鈴木 昌一			
5	市民クラブ 2人	代表 櫻井 勝延	事務局長 表 信司			
6	無会派 1人	郡 俊彦				
7	無会派 1人 (公明党南相馬市議団)	志賀 稔宗				
8	無会派 1人	渡部 寛一				

新たな議会構成

## 特別委員会

### 広報特別委員会

#### 【目的】

議会の一層の情報公開を進め、市民の皆様の議会に対する理解と関心を高める。

#### 【委員長】

山田 雅彦

#### 【副委員長】

表 信司

岡崎 義典 郡 俊彦  
中川 庄一 田中 一正

### 議会改革検討 特別委員会

#### 【目的】

議会の運営及び情報公開・発信等に関する調査・研究を通じ、本市議会の活性化に資する。

#### 【委員長】

渡部 寛一

#### 【副委員長】

田中 京子

大場 裕朗 大岩 常男  
櫻井 勝延 渡部 一夫

## その他

### 監査委員

#### 【目的】

南相馬市の財務や事業について監査を行う。

細田 廣

### 相馬地方広域 市町村圏組合 議会議員

#### 【目的】

相馬市、新地町、飯館村、南相馬市で構成し、消防、看護専門学校の設置及び管理運営、ごみ処理の広域化、救急医療対策事業にかかる補助金、地域振興事業に関する事務を共同処理する広域市町村圏組合に係る条例の制定・改廃、予算の決定、決算の認定などを行う。

#### 【議長】

山田 雅彦

大場 裕朗 田中 京子  
渡部 寛一 志賀 稔宗

### 相馬地方広域 水道企業団 議会議員

#### 【目的】

相馬市、新地町、南相馬市、鹿島区で構成する水道事業の一部事務組合に係る条例の制定・改廃、予算の決定、決算の認定などを行う。

郡 俊彦 鈴木 真正

### 南相馬市都市 計画審議会委員

#### 【目的】

都市計画行政の円滑な運営を図る。

岡崎 義典 田中 京子  
鈴木 真正

### 南相馬市民生 委員推薦会委員

#### 【目的】

民生委員を推薦する推薦会。

鈴木 真正 志賀 稔宗

# 市内商業団体との意見交換会

11月5日

## 建設経済常任委員会



### テーマ：市内商業団体の現状と課題について

**問** 各団体の課題について

**答** (小高商工会) 夏祭りや秋祭り、テントの設置費用がほとんどである。今後補助金がなくなれば運営が厳しい。

(鹿島商工会) 旧国道沿いの商店街は多くの店舗がなくなり、やめていくのが現状。また、夜タクシーが終了しているので、飲みに行っても帰れない。住みやすい地域を目指す、高齢者や運転できない人は負担になる。市全体で今後を示して欲しい。

(原町商店連合会) イベント等の補助金はあるが、会を運営する補助金がなく、今後連合商店会は解散する憂き目に至ると考えられる。それ以上に、街路灯の維持管理が厳しい。市で包括管理していただきたい。

**問** 事業継承について

**答** (原町商店連合会) あと3年ないし5年で商店の1/3がなくなるのではという感覚がある。市から外

に出て外貨を稼ぎ、収益にするようなことをしないと駄目だと思う。

50、60、70歳代で頑張っている店があり、息子さんが継いでいる。後継者との感覚が違い、商店街とうまくコミュニケーションが取れない現状がある。

(鹿島商工会) 産業文化祭では人手不足で高齢者がテントを建てるのも苦労している。一方、野馬追が5月になり春祭りが出来なくなった。今後、他の地域から人が来てくれるイベントがあってはいいのでは。

(小高商工会) 勉強会やアンケートをやっても返事が来ない。年配者が多い現状で、店を継いでくれと言えないと思う。震災により、避難先で自立している状況にある。逆に、新規で若い人が入ってきている。小高としては、新しい人を増やそうと、交流会等を開いている。面識がないとあの人誰となるので、仲立ちを商工会でやっている。

### 出席者

(後列右から)



小高商工会

事務局長 豊沼 寿幸様

鹿島商工会

商業部会長 渡部 安洋様

原町商店連合会

副会長 鳥居 久生様

(前列右から)

小高商工会

商業サービス業部会長

岡崎 崇様

鹿島商工会

会長 草野 繁春様

原町商店連合会

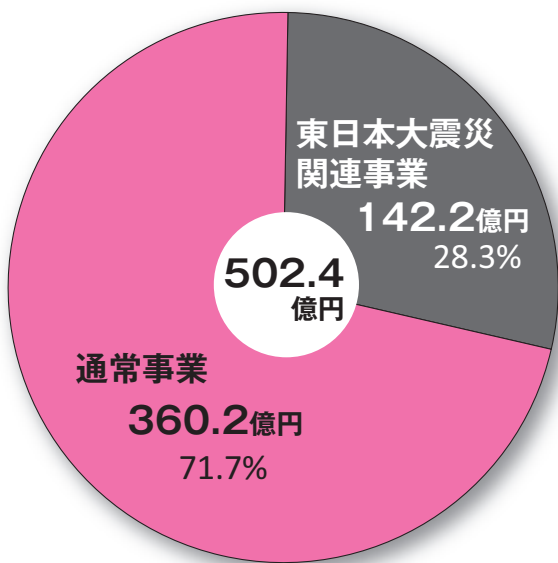
会長 荒 一之様

# 令和6年 12月定例会

12月定例会は、11月29日（金）から12月19日（木）までの21日間開催され、条例8件、予算関係16件、その他10件の議案34件及び報告1件を審議し、原案通り可決した。

## 令和6年度 南相馬市一般会計補正予算の概要

南相馬市第三次総合計画「7つの政策の柱」に基づく対応、復興に向け直面する課題への対応及び福島県人事委員会勧告に準じた職員給与改定などの補正を行ったもの。



### 一般会計補正予算額

▲ 19億5,307万円

### 令和6年度 一般会計予算規模

502億4,012万円

## 定例会

### 予算審査

### 一般会計

### 歳出

#### ○人件費

#### 質疑

「特別職給与費」「災害派遣職員受入事業」「教育長給与費」及び「職員給与費」の人件費のうち、超過勤務を減らす努力について何う。

#### 答弁

令和5年度、超過勤務が年360時間を超えている職員は84人いるが、各職場で孤立することがあつてはならず、所属内で業務の進捗など、所属長や職員同士が業務を共有し、お互いにサポートができるように全庁的に朝のミーティングを行っている。

また、時間外勤務命令の事前申請を徹底し、その申請がない場合によってはパソコンが使えなくなる制限を、総務課とデジタル推進課で試行的に運用を開始している。

#### ○放射線被ばく検診事業

△81万円

#### 【事業内容】

原子力災害に伴う市民の放射線に対する健康不安を軽減するため、ホールボディカウンターを用いた内部被ばく検診を実施する。

#### 質疑

バス利用時間の短縮による減額ということだが、実際に事業そのものがマイナスの影響を受けることはないか何う。

#### 答弁

内部被ばく検診を実施するにあたり、児童生徒が学校や病院でスムーズに移動したことにより、時間の短縮につながった。各月でバスの予定を立てているが、大型、中型ともに3時間から4時間の予定を組んでいたが、3時間を超える内部被ばく検診がなかったため、大型のバス3台分、中型バス8台分の合計で、81万4千円の減額となった。加えて、児童生徒1人あたりの時間が短縮された。

○園芸作物集出荷団地整備事業  
7億8千86万円  
【事業内容】

農業者の労力的・時間的負担の軽減や、地元農産物の鮮度保持による価値の向上等を図るため、集出荷貯蔵施設、卸売市場、農産物加工施設を整備する。

**質疑** 本事業の今後の予定、また付随する事業、類する事業計画について伺う。

**答弁** 類する事業は、川房地区複合型園芸施設整備事業及び下太田地区園芸施設整備事業。工事費は、令和7年度当初予算で精算に係る工事費、付随する雑費、手数料関係を計上する。

**質疑** 議会への今後の説明を伺う。

**答弁** 公共事業評価委員からも、過程及び実績を公表するよう意見が寄せられている。運営を開始したら、その実績については、随時、公開、情報提供する。

審査の結果、原案の通り可決。

## 条例審査

○南相馬市小高区復興拠点施設条例の一部を改正する条例制定について

【改正概要】

小高交流センターのうち、チャレンジオフィスを利用者が多い多目的室に変更し、利用料金を改正するもの。

**質疑** 利用者はどのような方々を見込むのか伺う。

**答弁** これまでの多目的室の利用用途は、サークル活動やカラオケ団体による利用等がある。

新たに設置する多目的室は、研修や会議を優先的に図って行きたい。

**質疑** 利用料金について伺う。

**答弁** 1時間200円の料金を設定している。ただし、施設の目的に寄与する場合、市内の個人、団体、法人等は減免となる。

審査の結果、原案の通り可決。

○南相馬市立病院看護職員の令和6年度特殊勤務手当の特例に関する条例制定について

【主な内容】

看護職員の確保及び定着に向けて福島県浜通り地方看護体制強化支援事業補助金を活用し、看護職員の特殊勤務手当を支給するため、新たに条例を制定するもの。

**質疑** 震災から十数年過ぎてても私達の地域がハンディキャップを背負っていることは間違いない。今後

も継続して県に要望すべきだし、市としては手を挙げてこれを活用しながら人材確保に努めるべきと考えるが。

**答弁** 看護師の確保は県全体でみれば浜通だけの問題ではないとも言われている。

県と現状も踏まえたコミュニケーションをとりながら地域・病院の実情を伝え要望していく考えである。

審査の結果、原案の通り可決。

## その他

○財産の取得について

令和6年度被災地域農業復興総合支援事業農業用機械購入

**質疑** 入札業者が2社になった理由について伺う。

**答弁** 市の指定する5社すべてを指名したが、結果として2社の応札だった。

**質疑** クボタ以外の機種があることへの対応、また

どのような視点で検討したのか伺う。

**答弁** 応札者が機械を取ることができるのが前提であり、これを細分化すると競争の原理が働かないとの考えから、纏めての入札にした。

**質疑** 落札率87・45%について伺う。

**答弁** 物品は市として積算できない部分もあり、落札率については、利益率を換算した企業努力の結果であり適正だと捉えている。

**質疑** 農業機械の選定について伺う。

**答弁** 営農計画面積に応

じて要望機械を募集している。県の最低下限値資料に基づき適正か判断している。

審査の結果、原案の通り可決。

## 人事関係

○教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

金子 まゆみ  
(原町区 再任)

審査の結果、原案の通り同意。

○固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて

後反 拓也  
(原町区 新任)

審査の結果、原案の通り同意。

## 定例会

# 令和6年12月定例会で賛否が分かれた議案

議案第108号 令和6年度南相馬市一般会計補正予算について

【議案の主な内容】

第三次総合計画「7つの政策の柱」に基づく対応、復興に向け直面する課題への対応など、緊急に対応すべき補正予算。集出荷貯蔵施設などを整備する「園芸作物集出荷団地整備事業」の増額（7億8千86万円）や、これまでの原町第二中学校

テニスコートに整備する地域子育て支援拠点整備に伴い、新たにテニスコート等を整備するための「原町第二中学校テニスコート整備事業」の増額（6千547万円）などを含む補正予算。

反対



郡 俊彦 議員

約70億円の園芸作物集出荷団地整備事業の運営業者の収支計画が合格点に満たないに大きな不安があり再検討すべき。復興交付金事業は継続される事になったが、巨額の事業により枠配分への影響が心配される。市として将来への課題を洗い出し有利な財源を組み合わせた中長期計画の策定を断固求める。

賛成



表 信司 議員

園芸作物集出荷団地整備事業は、これからの農業が抱える課題解決に必要な事業である。その他の予算についても財政状況を意識した予算編成により市民生活に必要な事業に係る予算や補助金の増額補正のほか、人件費や交付金等の整理に伴う補正であることから賛成。

賛成



小川 尚一 議員

農業政策として賛成ではあるが、審査で明らかとなった園芸作物集出荷団地の「卸売市場」管理運営事業者選定委員会での採点は、9名の委員の内財政基盤で10点満点中5点6人、2点2人。経営収支では5点が5人、2点が3人である。更に経営計画書も杜撰であり、確りとした事業者を強く求め意見を付して賛成。

賛成



渡部 一夫 議員

学校活動の一部であるということ、遊び心は大切にしたいと思うが、生徒たちが真剣にスポーツに向き合い日々鍛錬をするとき、学校教育の在り方と同時に、ケガのことを考え、本来の目的に沿った整備をすべきであり、コートをアスファルトで舗装することについては、再考をすべきとの意見を付して賛成する。

賛成



志賀 稔宗 議員

園芸作物集出荷団地整備事業は本市農業振興に是非とも必要な施設である。事業者はこれまで地域の農業発展に貢献してきた経験と実績のある（株）原町中央青果市場が適任である。今後の企業努力に期待するとともに、市としても農業政策に更なる力を入れることが重要であると申し上げ賛成する。

賛否が分かれた議案



議案第119・120・121号 工事請負契約の締結について  
**【議案の主な内容】**

「園芸作物集出荷団地整備事業」にかかる建築主体工事（19億3千600万円）、電気設備工事（5億3千394万円）、機械設備工事（7億5千460万円）の工事請負契約締結に関するもの。

**反対**



郡 俊彦 議員

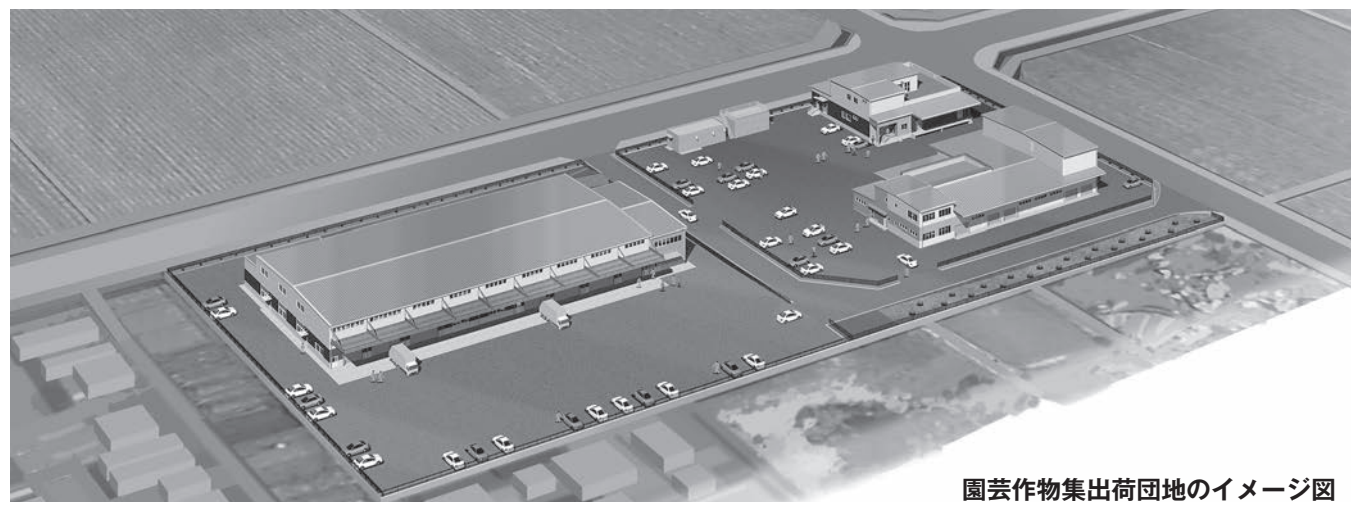
園芸作物集出荷施設は、陳情により市が「基本計画」を作って、70億円で建設し運営業者に委託する。選定した業者の「収支計画」が市の計画と扱い量等が大きく違っている。  
 生産量を増やし、青果物市場経営の安定を図るため、建設費を縮小し、価格保証制度の復活等、家族農業支援の強化を。

**賛成**



表 信司 議員

この議案については、すべて園芸作物集出荷団地整備事業に係る工事であり、今回、提案されているのは、すでに議決された予算に基づいた工事請負の契約行為に関して議決を求めるものであり、令和8年度の供用開始に向けて先延ばしできない議案であることから賛成する。



園芸作物集出荷団地のイメージ図

令和6年12月定例会で賛否が分かれた議案

議案	議員名	議決結果	改革クラブ					尚友会					友和会				志政会		市民クラブ		無会派	無会派	無会派	
			田中京子	鈴木貞正	竹野光雄	小川尚一	渡部一夫	大岩常男	山田雅彦	細田廣	平田武	太田淳一	大場裕朗	菊地洋一	中川庄一	今村裕	田中正	鈴木昌一	岡崎義典	表信司	櫻井勝延	郡俊彦	渡部寛一	志賀稔宗
12月定例会 市長提出	予算 議案第108号	可	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	○	○
	その他 議案第119号	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	○	○
	その他 議案第120号	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	○	○
	その他 議案第121号	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	○	○

○ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 回 可決 否 否決 継 継続審査  
 ○ 採決の結果欄の意味はそれぞれ次のとおり □ 賛成 × 反対 議 議長 欠 欠席 退 退席

賛否が分かれた議案

# 一般質問



志賀 稔宗 議員

## ロケット発射場の整備を



図つてきた。宇宙関連産業について。成

長力の期待できる分野と考えている。国

では宇宙技術戦略を策定するなど国内の

宇宙政策を強化して

いる。本市では地理的な特徴も生かしな

がら大学や事業者のロケット打ち上げ実

証の場の提供、市内事業者との取引拡大

等を支援してきた。引き続き関連産業の

サプライチェーンの構築を進め新たな企

業施設や関連企業の集積を目指す。

**問** 公明党の県知事要望の中に、ロケッ

ト発射場の整備を市町村と連携して早急

に進めることをもちこんだ。連携協定し

た会社は宇宙港の開発、宇宙輸送の実証

を目指している宇宙港等の中心的な拠点

を目標にすべきと思うが見解を伺う。

**答** ロケットの打上げ環境について県と

共に研究が必要と思う。宇宙産業推進の

戦略を様々検討している。

### その他の質問

**1** 医療や介護施設の面

会可能な環境へ

**2** 災害避難所の生活環

境の向上を

**3** 防犯対策の強化で安

心安全の向上を



©T.MIYAGI

神奈川大ロケット打上げ



今村 裕 議員

## 住民サービスの向上案



年間利用券の導入に

関する考え方を伺

う。

**答** 移動手段につい

ては、場所の問題や

様々な状況があるの

で、実態を把握した

後、対応策を協議

していく。法人向

けの購入について

も、様々な意見があ

る為、今後協議・検

討させていただきた

い。

**問** 窓口や電話対応

時における職員の内

容について、説明の

丁寧さ・わかりやす

さの観点から、不親

切、横柄、口調が強

い等、不快に感じた

との声が寄せられた

が、対応策を伺う。

職員の接遇について

**問** 窓口や電話対応

時における職員の内

容について、説明の

丁寧さ・わかりやす

さの観点から、不親

切、横柄、口調が強

い等、不快に感じた

との声が寄せられた

が、対応策を伺う。

**答** 職員の不誠実な

対応により、市民や

来庁者から苦情が寄

せられた際は、事実

確認後、当該職員及

び職場全体の指導を

徹底していく。

### その他の質問

**1** 宇宙関連産業の推進

に向けた取り組み策

**2** ロケット打上げに関

する市民への周知策

**3** 同事業の今後の見通

しや未来像について



4月にオープンした市民プール

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



郡 俊彦 議員

## SDGs 推進は 目的理解が大切



により可能と認識している。

**問** 誰もが幸せに生きることのできる格差と貧困のない平和な社会が目標であり、当面、地球環境を守る事を重視していると考えるが。

**答** 地域を持続、発展させるために、にぎわいを生む中心地を設けることは必要であると認識している。

**問** 国際社会の共通目標として、貧困や飢餓、地球温暖化等の環境や社会的な課題解決に向け、世界中の国や人々が共に取り組むための目標であり、わが市にとっても極めて重要な課題との認識である。

**問** 都市計画マスタープランでは、どうなっているか。

**答** 都市づくりの目標の一つとして「魅力とにぎわいあふれるコンパクトな都市づくり」を掲げており、まちなかと周辺集落とのネットワークの充実を目指している。

**問** 地域住民が連帯感を持ち協力し合う事が、高齢化する中、災害が頻繁に起こる中で一層に重要になる。地域が生き残るために核となるにぎ

**問** 現在の国保基金条例は、市独自の考え方で変更が可能ではないか。

**答** 条例改正の手続

**問** 現在の国保基金条例は、市独自の考え方で変更が可能ではないか。

**答** 条例改正の手続



「SDGs 17目標一覧表」1から9番目まで 戦争はこれら全てを壊します

### その他の質問

- 1 SDGsと「家族農業10年」
- 2 各区の賑わいづくりの現状と対策
- 3 空地対策、区画整理への取組み



渡部 寛一 議員

## 原爆写真パネルの活用を



**問** 日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞する。

**答** 合併前の小高町で取得していた原爆写真パネルが忘れ去られていた。図書館に問い合わせたところ、「無い」との返事。そこで当時の担当職員に確認したところ、浮舟文化会館の収蔵庫に大事に保管されていることが判明した。

南相馬市議会は15年前に核兵器廃絶平和都市宣言を満場一致で可決をしている。宣言を生かす取組をすべきと思う。

この原爆写真パネルを生かし、戦争や原水爆の惨禍の実態を市民に広めること、平和の大切さを訴える市の企

千葉県松戸市では18年前から平和パネルポスター展を継続、兵庫県西宮市では、原爆写真ポスターを貸し出す取組をしている。

図書館で貸し出すことは可能である。市民に周知するとともに、企画展示等で平和への意識を高めたい。

**問** 図書館で貸し出すことは可能である。市民に周知するとともに、企画展示等で平和への意識を高めたい。

**答** 図書館で貸し出すことは可能である。市民に周知するとともに、企画展示等で平和への意識を高めたい。



原爆写真パネル

- 1 遺族に寄り添った南相馬市火葬場（原町斎場）利用受付を
- 2 高齢者を元気にする移動手段を

## 一般質問

# 一般質問



田中 京子 議員

## 本市の フレイル対策は！



**問** フレイルとは、高齢期に心身の機能が衰え健康と要介護の中間の状態を言うが、放置すると要介護になる危険性があり、早めに気づき対応することで健康な状態に戻ることができるとのこと。高齢になっても動ける体であることを目指しての質問である。本市のフレイルの現状について伺う。

**答** 令和5年度の状況では、65歳以上の方で約20パーセントを占め75歳以上では、「歩行速度低下あり」と答えた方が58・9パーセントを占めており、国や

べて、やや高い状況である。特に運動機能が低下している方が多い状況にある。

**問** 本市のフレイルへの取組について伺う。

**答** 65歳以上の筋力トレーニング事業・元気高齢者運動教室・フレイル予防教室・週一サロン等のフレイル予防を実施しており普及啓発も行っている。

**問** フレイルへの取組に対する成果と問題点を伺う。

**答** 筋力向上トレーニング事業での歩行速度の低下では、開始前は72・2パーセントだったが、終了後、33・1パーセントになり改善された。今後多くの方に理解促進を図り、取り組んで行く。

**問** その他の質問

① 女性活躍推進連続セミナーについて  
② 本市の子どもの食育について  
③ 有機農業の現況と今後の取り組みは



高見公園の運動設備

**問** ヒト・モノ・カネを集中した結果が財政健全化に及ぼした影響について伺う。

**答** ヒト・モノ・カネの集中は財政健全化とつながっているものと捉えている。

**問** 現実的にはそうならないかと思うので、改めて伺う。

**答** 財政推計を行うと、財源不足が出てくるという状況である。



櫻井 勝延 議員

## 財政健全化について



**問** 鹿島区地域振興課に職員を派遣している事業者が、鹿島サーブスエリア以外の3つの事業を受注しているが、違和感を感じる。執行部の考えを伺う。

**答** 市外、市内の差はつけてこなかった態度は続けたい。

**問** 派遣企業が市の発注業務を請け負えないとの制限はない。

**答** 派遣企業が市の発注業務を請け負えないとの制限はない。

**問** スポーツ施設利用料について

**答** スポーツ施設利用料金の設定の考え方について伺う。

**問** 市民と市外者との利用料金は異なっているか伺う。

**答** 市外、市内の差はつけてこなかった態度は続けたい。



南相馬市民プール

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



田中 一正 議員

## 闇バイト強盗 対策について



**問** 闇バイトの犯罪グループが起こす強盗事件が後を絶たないが本市で昨年発生した強盗傷害事件の再発防止対策を伺う。

**答** 南相馬警察署や南相馬地区防犯協会連合会等関係機関と連携して合同パトロール等を行っている。

**問** 犯罪抑止のためにとのような事が出来るかといった時に防犯カメラに犯人の車が写っていたことから犯人逮捕に繋がった。防犯カメラの増設について伺う。

**答** 市内31ヶ所にカメラを設置しているが増やす考えはない。



民家に設置された防犯カメラ

**問** 闇バイトによる犯罪が広がる中で、防犯カメラ増設を今後の懸案事項として考えられないか伺う。

**答** 各公共施設への防犯カメラの設置拡大と言うことだが、今後の検討課題として、有効な対策なのか、警察と相談しながら進めて行く。

**問** 防犯パトロール等は以前からあるが

今回の犯罪を受けて以前よりもどの部分を強化したのか伺う。

**答** 特に強化はしていない。

**問** 強化すべきと思うが見解を伺う。

**答** 地域が地域をしっかりと監視する。そういうコミュニケーションの形成が重要であり、その上で防犯、防災もしっかり確立されて行くと思う。市としては公助の部分でしっかりと取り組んで行く。

### その他の質問

- ① 市総合防災訓練の在り方について
- ② 公有財産の利活用について
- ③ 地域の担い手の働き方改革について



表 信司 議員

## 国際バカロレア教育 について



**問** 導入校の在り方について、どのように考えているのか伺う。

**答** 具体的な導入の在り方については、国際バカロレア研究会の報告書でも導入に係る指針を定めるとしており、導入に向けての課題も含めて、市の中で検討していく考えである。

**問** 導入することでどのような効果があると捉えているのか伺う。

**答** 認定機関の成果検証から、児童の学習意欲、心身の健やかさに高い効果が確認されたほか、思いやりのある人間関係、公平性、いじめ問題にも有意な改善

が認められるなど、児童生徒の成長につながる様々な効果があると捉えている。



国際バカロレア認定校  
高知県香美市立大宮小学校の探究学習の様子

### その他の質問

- ① 公共施設等総合管理計画について
- ② 職員の労働環境の改善について
- ③ 職員のカスハラへの対応について

## 一般質問

# 一般質問



渡部 一夫 議員

## 奨学金返還支援制度 について



**問** 令和5年12月末時点で、全国で1千463社が奨学金返還支援、代理返還制度を利用している。

因みに、高等教育機関の学生のうち32.6%、約3人に1人が日本学生支援機構の奨学金を利用して

いる。

**答** 本市の企業の利用状況は、市町村別の公表がなされていないため分かりかねる状況だが、福島県内で制度を利用して

いる企業数については、独立行政法人日本学生支援機構によると、令和6年10月

末時点で14社にとどまっている。

**問** 企業、従業員は、奨学金返還の負担が減る上に所得税も課税されずに済む。また、企業側は、給与として費用を計上でき法人税の節税につながる、双方にとってメリットのある奨学金返還支援制度であり人材問題の解決につながるが、どう

いう見解を持っているか伺う。

**答** 県内で制度を利用している企業は14社にとどまっている理由として、制度のメリット等が十分に周知されていないことが原因の一つと考えられる。

本市では、年間100

件を超える企業訪問を実施しており、制度のメリット等を説明し、周知に努めてまいりたい。



奨学金返還支援制度

### その他の質問

- 1 チャイルドドレッシングについて
- 2 気候変動と健康への影響について
- 3 東北の合計特殊出生率について



竹野 光雄 議員

## 旧浪江・小高原子力発電所用地について



**問** 小高区内の浦尻地区内には約8haの用地があり、以前から東北電力では南相馬市として、地域振興のためであれば譲渡するところがあるが計画について伺う。

**答** 当該用地につきましては、一部個別の調整などがあると伺っており、市として土地の取得が確定



旧浪江・小高原発予定地

していない現時点では、市が具体的に何か計画という事までは至っていない状況である。

### サッカー場利用とナイター設置について

**問** 市サッカー場利用向上の点からも使用時間を変更し使用するべきと考えるが見解を伺う。

**答** 使用時間延長について、夏場等は利用出来る時間がある事から特例として協議させて頂きたいと考える。

**問** 今後、市のサッカーチームの強化の上からもナイター設備を計画するべきだが見解を伺う。

**答** スポーツ推進計

画の中で現在のところサッカー場へのナイター設置の予定はない状況である。

### 道路除草対応策について

**問** 小高区内の除草について帰還再生加速事業は、令和7年までと示されているがその後の対応について伺う。

**答** 令和8年度以降も引続き事業を復興庁に要望して行く。

### その他の質問

- 1 ドッグラン住宅近郊への設置について
- 2 国道6号歩道整備について
- 3 国道法面の桜の管理について

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



小川 尚一 議員

## 自明性の喪失の時代の 人権教育について



**問** 「自明性の喪失の時代」と言われて久しい。

2016年に起きた神奈川県立津久井やまゆり園での障がい者や職員の大量殺人事件の犯人を指して、早稲田大学名誉教授の加藤諦三氏が「現代人に自明性の喪失が起きていて」と発言したことから知られた言葉である。当たり前や常識を身につけていない人がいるという趣旨だが、

現在もなおそれが世界で続いている。国を憂うる深刻な事態と思えてならない。

現代社会における自明性の喪失を、どう捉えているか伺う。

**答** 現代社会において情報が糧となり、それぞれが自己の価値観や考え方を持つ一方で、何が事実であり正しいのかを見極めることが難しくなっている。

**問** 南相馬市人権施策推進計画の基本方針に人権教育が示さ



ともによりそい・はぐくむ  
南相馬市人権施策推進計画

- その他の質問
- 1 SNSやインターネットの影響について
  - 2 平和教育における憲法9条を守る教育
  - 3 不登校児童への取り組みについて



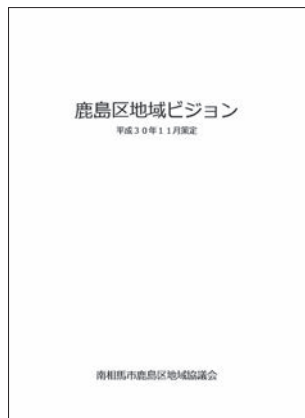
岡崎 義典 議員

## 3区の地域振興計画の 必要性について



**問** 南相馬市として合併して19年になり、市として1つになることは非常に大事だが、これまでの経緯や地域性もまた重要視しなければならぬ。100年のまちづくりは分かるが、想像できるような具体的にイメージが湧くようなものが必要。震災以降の状況の変化から、3区それぞれ別の地域振興計画が必要と考えるが見解を伺う。

**答** 合併して、新市建設計画をつくり、総合計画をつくり、そうした中で大震災となり、地域振興計画が必要というこ



以前鹿島区でつくられた  
地域振興計画

- その他の質問
- 1 子育て環境について
  - 2 旧小高商業高等学校の跡地利用策は
  - 3 旧小高病院外来診療棟の利活用策は

合併して、新市建設計画をつくり、総合計画をつくり、そうした中で大震災となり、地域振興計画が必要というこ

とで、全体の計画を優先してきた流れが今まだ続いていると思う。

今後のことを見ると、7年度から後期基本計画の策定に入り、商業高校跡地を中心として小高をどうするか、鹿島についてサービスエリア

アあるいは駅前、原町については高見町と、まず今急ぐものについては行政が主導して行っている。

各地域協議会を中心として、地域振興計画の必要性等々をまず議論していただき、それらを見ながら市としてもどう対応するかを併せて動いていくのがスムーズと思っている。スタートについてはタ

イミニングを捉えて提議することも必要だと思っている。

## 一般質問

# 一般質問



南相馬市立総合病院



大岩 常男 議員

市民の安心・安全に  
ついて



**問** 来院者の診療・入院に対する要望について伺う。

**答** 地域に不足する医療の実施、地域の医療機関との積極的な機能分化、連携強化を実現し、市民の負託に応え医師確保に努める。

**問** 乗り合いバス等の自動運転バス導入について伺う。

**答** 公共交通体系の見直しの検討を行い、その後、国の動向や先進事例、自動運転技術等の情報収集を行いながら、自動運転バス導入の現実性、有効性を調査研究する。

**問** 本市の児童虐待の現状について、市の見解を伺う。

**答** 本市の件数は40件であり、相談の種類では、心理的虐待が24件で最も多く、身体的虐待が14件、ネグレクトが2件となっており、本市の児童虐待の現状は、令和元年度の97件をピークに減少傾向に

あり、令和5年度は14件となっている。

**問** 内水氾濫住宅被害新判定基準について伺う。

**答** 新基準の運用により罹災証明書の交付に要する時間が短縮になることから、被災者の生活再建に向けた速やかな支援につながるものと捉えている。

その他の質問

- ① 2級河川新田川の氾濫防止対策について
- ② ロボットのまち南相馬について
- ③ ドローン事業の進捗状況について

## 新庁舎建設特別委員会報告

副委員長 田中京子

本委員会は、新庁舎建設に関する調査を目的として令和4年12月26日に設置され、委員会活動を行ってきました。令和6年11月30日で設置期間が終了することから、今日までの取り組みについて報告をいたします。

新庁舎建設特別委員会

建設基本設計の検討状況における進捗状況の調査や、執行部より検討依頼のあった南相馬市新庁舎建設に係る基本的な議会機能の検討、及び実施設計への申し入れ事項作成に関する協議を行ってきました。

議会の申し入れにおける対応方針の調査では、基本設計作成期間が9か月延長されたこと、実施設計でも免震構造の認定への審査期間の半年が追加された影響により、令和9年度末の完成を目指して

いた本体・外構工事が令和10年度末になるとの説明があった。また南相馬市新庁舎建設基本設計（素案）を策定したことから、市民説明会が実施されその意見等を繁榮した基本設計が、令和6年6月27日に策定された旨の報告を受けました。

次に、執行部より、

検討依頼のあった4つの項目についての報告をいたします。1つ「議場の多目的利用の可否」については、「可とする（ただし、議場は段差がある形式とし、その上での多目的利用のみとする）」2つ「議会機能配置フロアの検討」については、「議会機能配置フロアは2階以上の検討を望む」3つ「平場議場の採用」については、「不採用」とする。4つ「議席の配置方法の検討」については「対面配置型及

び直列配置型のどちらでも可」と回答。

実施設計への申し入れ事項作成に関する協議では、令和2年4月17日に議会として12の項目から成る申し入れを行い、さらに追加で令和6年11月6日に申し入れを行いました。

今後については、令和8年度から10年度に本体工事を行い、令和11年度開庁予定です。

尚今後の進捗状況は、逐次議会全員協議会等での協議又は、報告を執行部に求めます。





# 南相馬市議会議員政治倫理審査会結果の要旨

令和6年9月12日付けで田中一正議員ほか4名の議員から政治倫理条例第5条第1項第2号の規定に基づき、審査請求書が提出され、同条例の規定により政治倫理審査会から令和6年11月25日付けで審査結果報告書が議長へ提出されましたので、同条例第11条第2項の規定により、その要旨を報告します。

また、令和6年12月11日付けで対象議員から意見書の提出がありましたので、併せて報告します。

## 南相馬市議会議員政治倫理審査会結果報告（要旨）

### 1 審査対象議員

郡 俊彦 議員

### 2 請求内容

対象議員が、議会本会議において、議長から発言の取り消し命令を受けるも、これを拒否し、懲罰を受けたが、後日自身が発行したチラシに、懲罰を否定する内容や不穏当発言と指摘された文言を掲載し、市民に混乱を与えた。

### 3 審査結果

南相馬市議会議員政治倫理条例第4条第1号に対し、違反が認められる。

(1) 議会運営委員会で認定し、議長が発言取消しを命じた不穏当発言を掲載したことは、地方自治法第129条に定める議長の議場の秩序維持権を軽視するとともに、議会が定めた会議規則第89条の会議録には議長が取消しを命じた発言は掲載しないという規定の意義を無視する行為である。

(2) 議会本会議において、自らの出席停止1日間の懲罰が全会一致で議決され、議長の命令で退席したにも関わらず、「抗議します」という言辞を用いて掲載したことは、自らが所属する市議会の意思決定である議決に対する批判を公然と行ったもので、市議会の権威を貶める行為である。

### 議長への附帯意見

(1) 議長に、対象議員が措置を自ら講じないときを待たずに、同様の事案が繰り返されることのないよう、指導及び注意喚起を求める。

(2) 政治倫理審査会で政治倫理基準に違反すると認められた場合の具体的な措置を条例に定めておく必要がある。

(3) 政治倫理審査会で政治倫理基準に違反すると認められた会派等の発行物等について、政務活動費から支出する場合の取り扱いを定めておく必要がある。

## 意見書

南相馬市議会議員 郡 俊彦

1 私が発行している「わだい」と「市政報告」の記事の内容に、発言取り消しとなった経過等を記載したことが倫理違反と云うことですが、事実を市民の皆さんに報告したことに対する干渉です。会議規則第89条は市議会が作成する「会議録」に取り消された部分は「掲載しない」という規定であって、市民への報告を制限する規定ではありません。別に全ての発言を記載した「会議録原本」があり、請求すれば公開されます。委員会審査報告は、会議規則を読み違えていると思います。

2 民主主義は、違った意見を持つ人が意見を出し合って、最後は多数決で決める事を内容としています。後になって反対した少数意見の方が正しかったと云うこともあり得ます。少数意見が後に多数意見になった時に「世の中が変わった」と云うことにもなり、歴史は進みます。「議決に対する批判を公然と行った……」とする部分は、反対した議員が、その理由を市民の皆さんに報告してはならないということになります。あり得ない民主主義否定であり、日本国憲法第21条違反です。「言論、出版その他の一切の表現の自由は、これを保障する。」「検閲（内容を審査し、削除や訂正を求めたりすること）は、してはならない」とする規定に違反しています。

3 尚、南相馬市議会基本条例では、前文で「論点、争点を広く市民に明らかにする責務を全うし、市における民主主義の発展と市民全体の幸福のために活動するものである。」と明記しています。

# 常任委員会閉会中調査

## 総務生活常任委員会

未利用財産の状況について

本市が抱える未利用財産のうち旧原町老人福祉センター（以下「センター」という）及び旧八沢小学校の現状と利活用について調査しました。

センターは、令和2年4月の用途廃止後、利活用について市内利活用調査などを実施するも具体的な利活用方針は定まっていません。

旧八沢小学校は、令和6年3月の閉校後、現在までに住民アンケート調査を実施し、行政目的又は民間事業の利活用を検討していますが、具体的な方向性は定まっていません。

未利用財産の維持管理軽減に向け積極的な取り組みが必要です。



## 文教福祉常任委員会

原町第二中学校テニスコート等移設予定地の状況調査について

建設中の「公私連携幼児保認定連携型こども園」に隣接する、現在の原町第二中学校テニスコートに「地域子育て支援拠点施設」を整備する予定であることから、市立旧さくら保育園の民有地を取得し、代替のテニスコート2面・バスケットボールコート・28台分の駐車場を令和7年6月までに整備する予定です。

### 「はらまち認定こども園聖校」の施設整備の状況調査について

原町区高見町に、令和7年2月28日竣工予定で整備が進められており、木造建築平屋建てで、外壁や廊下、園児の椅子・棚・ロッカーなどは木材を使用し、温かみのある建物です。

対象児は、0歳児（生後2カ月）〜就学前で、定員は120名です。



## 建設経済常任委員会

フロンティアパーク及び飯崎産業団地の状況調査について

南相馬市に企業立地の関心が高いことから、市は産業用地の整備を行っています。

小高区川原田地区等には約13haの小高区復興産業団地（フロンティアパーク）整備事業の1期工事を実施しています。市はフロンティアパークを設置し企業誘致等を通じた帰還・移住を推進します。

小高区飯崎の旧金房小学校・幼稚園、旧西部運動場跡地には約3.3haの飯崎産業団地を整備しています。すでにロケット関連企業とコンクリート等の補修材を製造する企業の誘致が決定し、両企業とも令和7年度の事業開始が見込まれています。



9月定例会後から12月定例会までの議会活動について

令和6年 10月3日	政治倫理審査会 (市役所4階 議員控室)
10月7日	政治倫理審査会 (市役所4階 議員控室)
10月10日	広報特別委員会 (市役所4階 委員会室)
10月11日	議会改革検討特別委員会 (市役所4階 委員会室)
10月15日	新庁舎建設特別委員会 (市役所4階 議員控室)
10月16日	広報特別委員会 (市役所4階 委員会室)
10月18日	政治倫理審査会 (市役所4階 議員控室)
10月22日	広報特別委員会 (市役所4階 委員会室)
10月23日	総務生活常任委員会閉会中調査活動 (旧八沢小学校ほか)
10月24日	文教福祉常任委員会閉会中調査活動 (認定こども園ほか)
10月29日	政治倫理審査会 (市役所4階 議員控室)
10月30日	相馬地方市町村議会議員・幹部職員 合同研修会(さくらホール)
11月5日	議会運営委員会 (市役所4階 議員控室)
11月11日	建設経済常任委員会閉会中調査活動 (飯崎産業団地ほか)
11月18日	政治倫理審査会 (市役所4階 議員控室)
11月20日	議会改革検討特別委員会 (市役所4階 委員会室)
11月25日	新庁舎建設特別委員会 (市役所4階 議員控室)
	議会運営委員会 (市役所4階 議員控室)

# 南相馬市議会について

南相馬市議会は、市民の皆様が選挙で選んだ議員で構成され、市民の代表として市政に民意を反映し、市民全体の幸福のために活動しています。

## ○ 南相馬市議会の定数は？

22人です。

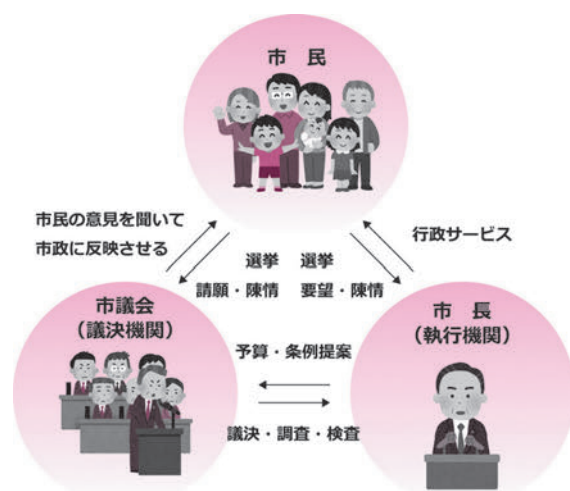
## ○ 南相馬市議会議員の任期は？

4年です。

(現職議員の任期満了日は  
令和8年11月30日)

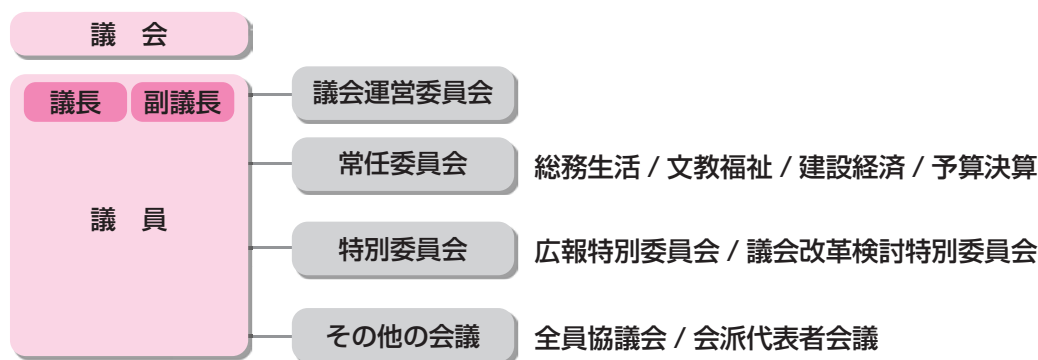
## ○ 議会の責務は？

- 1 市の意思決定機関として、適正に市政が執行されるよう調査し、及び監視します。
- 2 市民自治によるまちづくりを推進するため、市民の意思を把握し、市政に反映させるよう政策立案機能の充実に努めます。
- 3 会議の公開を原則とするとともに、市民への説明責任を果たすため、積極的な情報の提供により、開かれた議会運営に努めます。



## ○ 南相馬市議会の構成は？

市議会には、定例会や臨時会がある本会議の他に、常任委員会をはじめ議員がグループに分かれて、詳しい調査や話し合いをするためのさまざまな組織があります。



## ○ 議会はいつ開かれるの？

**定例会** …… 毎年3、6、9、12月の年4回開催します。

**臨時会** …… 定例会以外に必要な場合に開催します。



## 南相馬市議会を傍聴して

(原町区 / O.O さん)

市役所本庁舎の4階が市議会議場でした。入口には傍聴者用資料として議会の予定表、一般質問件名表、提出議案の要旨などが置かれていました。いつだれがどんな質問を予定しているか、どんな議案が審議議決されるのかわかるようになっていました。また、市議会のしくみ、議会用語解説などの資料も置かれていました。議会をわかりやすくするため工夫していました。

議場に入ると、ドアも開けられていて、外光も入り明るい開放的な雰囲気がありました。議会は締め切ったところで行われているイメージでしたが、意外でした。傍聴席からは質問者は後ろ姿しか見えないのですが大きなモニターが設置されており、質問者や答弁を行う市長や市役所の方々の表情も見ることができました。

一般質問も、健康・医療・福祉・介護・教育・子育てから、産業・雇用、災害対策など南相馬市のさまざまな課題についてされていました。議員のみなさんが日頃の活動を通し住民の視点から質問していることがわかります。人口問題についての質問がありました。日本は現在少子高齢化が大きな問題とされ2100年には人口が半減し高齢者が4割になってしまうという予想もあります。南相馬市は震災と原発事故により子どもや若者を中心とした人口減少が進み人口減少、少子高齢化が加速されました。これらは行政や市民生活にも大きな影響を及ぼします。大変難しい問題です。市の基本目標に「100年のまちづくり」とあります。100年先も南相馬市が安心して暮せるまちであるよう、長期的な視点に立った議論も大事だと感じました。

## 3月の定例会 (予定)

- 2月26日(水)  
本会議…会議録署名議員の指名・会期の決定・諸般の報告・議案の提出及び説明
- 3月3日(月)・4日(火)・5日(水)  
本会議…一般質問
- 3月7日(金)  
本会議・委員会…議案に対する質疑・委員会付託・予算決算常任委員会
- 3月10日(月)・12日(水)・14日(金)  
委員会・分科会…総務生活、文教福祉、建設経済
- 3月24日(月)  
委員会…予算決算常任委員会
- 3月26日(水)  
本会議…委員長報告(質疑、討論、表決)

※この日程は変更されることがあります。

本会議は原則午前10時に開会します。議会を傍聴する際には、日程をご確認の上、市役所本庁舎4階までお越しください。

●問い合わせ…議会事務局 ☎24-5311

○請願・陳情の提出をされる方へ：次回の3月定例会においては、2月19日(水)午後4時までに提出してください。

### 市議会ホームページ・議会インターネット中継をご覧ください

市議会のホームページには、市議会の概要や本会議情報、議員名簿、会議録などを掲載していますので、ご覧ください。

また、議会の様子を広く市民の皆さんにお知らせするため、本会議のインターネット中継を実施しています。インターネット中継では、生中継と録画配信(本会議のおおむね5日後)でご覧いただけます。右記のQRコードから市議会へアクセスしてみてください。

市議会へのご意見・ご感想もホームページから送信できるようになりました。ぜひお寄せください。



## 編集後記

議会構成が変わり新たな議員による広報特別委員会となりました。引き続き南相馬市議会の動向を解り易くお知らせできるように取り組みますのでどうぞよろしくお願ひします。

さて、令和6年は世界各地で異常気象による水害や干ばつ、国内においても能登半島地震が発生するなど深刻な自然災害に見舞われたことに加え、物価の高騰により大変な日常生活となった一年となりました。

令和7年は、大きな自然災害もなく穏やかな日常を送れるよう願うばかりです。そのためにもこれまでも増して議会として出来る限りを尽くしていきます。

4月からは第2期復興創生期の仕上げの一年となります。南相馬市の復興を成し遂げるため各議員が様々な視点で提案やチェックに努め、安心・安全な地域を目指します。ので、叱咤激励をよろしくお願ひします。

山田 雅彦